

認定番号： 2 2 サポーター名：株式会社建設技術研究所

取組
実績

●リアルタイムの水害リスク情報の配信

ゲリラ豪雨や集中豪雨などを予測して、水災害の発生リスクをリアルタイムに発信。内水氾濫はリアルタイムと60分先までの浸水予測を解析した情報を、全国地図250mメッシュで5分間隔に提供している。このサービスは企業だけでなく、一般ユーザーも無料で利用可能です。

【参照】<https://www.riskma.net/ja/top>

●「流域治水DXシステム」の開発

流域治水の施策立案、効果検証、施策の進捗管理を共有することを目的に開発したシステム。今後は開発したシステムの機能を拡充し、さまざまな流域治水施策の地先から大河川までの効果を同一システム内で定量的に評価できるシステムを開発・実証する予定です。今後、現場での利活用に向けて、河川管理者、自治体と協議をしていきます。

【参照】https://www.ctie.co.jp/news/tech/2024/20240228_1220.html